

第 14 回独立行政法人地域医療機能推進機構中京病院  
地域連絡協議会議事録

【日 時】 2021 年 11 月 19 日（金） 14 時～15 時

【場 所】 大会議室（中央棟 6 階）

【議 題】 I 新任委員紹介

II 地域医療連携に関するデータ報告 加藤室長

1) 紹介率・逆紹介率・初診患者数の推移 資料 1

2) 病診連携（受診予約・検査予約・開放型病床利用状況等） 資料 2

III 「心不全の新しい薬物治療と地域連携」

循環器内科 加田 賢治

IV 討論

V 閉会

【出席者】（以下、敬称略、五十音順 職名は別紙参照）

伊藤暖果、大島伸一、尾辻美和子、加藤哲也、喜多村隆、近藤広見、真田昌代、柴田真一、高橋直幸、永田悦子、成田英里、野田泰永、日比野正範、村上京子、山口賢司、非公開 1 名

【欠席者】

加藤雅通、川村益生、村川公一

【当院出席者】

後藤百万、加田賢治、大野稔人、小川益男、田中小百合

【当院欠席者】

林英司

【オブザーバー】

独立行政法人地域医療機能推進機構東海北陸地区事務所より 3 名

【開会挨拶】

（後藤院長）

本日は第 61 回中京病院医療支援委員会、ならびに第 14 回地域連絡協議会にご出席いただき有難うございました。コロナ禍のため、なかなかお集まりいただいていたので、第 5 波が収束し、つかの間（かどうかわかりませんが）の静けさの中、今回は face to face の会が開催でき、大変嬉しく存じます。改めまして、平素は地域支援病院としての活動にご支援をいただき、厚く御礼申し上げます。

簡潔に当院の最近の状況をご説明させていただきます。

コロナに関しては、新型コロナ感染拡大後、愛知県の重点医療機関として積極的にコロナ患者さんを受け入れてきました。現在まで、コロナ患者さん用の最大確保病床は 26 床でしたが、ご承知のように厚労省から JCHO は 2 割以上の病床を増やすようにとの要請があり、愛知県には 32 床のコロナ受け入れ病床を申請しています。今までのところ、軽症 56 名、中等症 208 名、重症 53 名の 317 名のコロナ患者さんの入院治療を受け入れ ECMO も 1 例経験し、28 名の患者さんが亡くなっています。また、愛知県が準備したコロナ専門病院である岡崎愛知病院への医師派遣、JCHO 蒲田病院への看護師派遣、基本型接種施設としてのコロナワクチン接種への協力、抗体カクテル療法の実施など、積極的にコロナ対策に協力してまいりました。また加えて、地域基幹病院として高度急性期医療を担う当院の役割を果たすため、通常診療を維持するよう常に職員を激励し、職員の大きな努力により何とか診療抑制は行わずに頑張っています。とはいえ、外来患者数、入院患者数、手術件数などの診療実績については、コロナ禍によるマイナス方向への大きな影響が依然として続いており、病院運営にはなかなか苦しんでいます。また、第 6 波が来ることが予測され、政府はコロナ禍をフェーズ 0～4 まで区分し、それに対応した病床確保などを要請しており、当院も病床確保も含む対応を検討しています。

さて、以前の支援委員会で、当院の協力施設を私自身が訪問させていただき顔の見える関係を築きたいと申し上げましたが、コロナ禍ではありますが、昨年4月に院長就任後、今までに153の協力施設を地域連携室の師長の大橋とともに訪問させていただきました。実際の当院との連携における課題やご希望などを直（じか）にお伺いすることができ、大変貴重な機会と思っています。ただ、私のみでは不十分ですので、各診療科の部長にも関連する連携施設を訪問するよう奨励していますし、また私自身の訪問もまだ目標の1/3程度ですので、引き続き継続したいと思っています。

最後に新しいご報告ですが、当院は地域がん診療連携拠点病院ではありますが、この10月からがんゲノム医療連携病院として認定されました。名古屋南部では当院が初めてとなりますので、さらに先進的ながん診療に貢献させていただけるものと思います。実際にすでに4例のゲノム検査を受ける症例が入っています。

少し長くなってしまいました。今後ともご支援のほどよろしくお願いいたします。また、本日は、よろしくお願い申し上げます。

（山口委員長）

皆さんこんにちは。南区医師会の山口です。今、コロナの流行5波も収まってきましたが、ピーク時には南区の施設もクラスターが出ました。その際は、中京病院が非常に素早い対応していただきました。地域での医療完結が出来ていると改めて確認をさせていただきました。医師会としては、今年の5月から名古屋市と協力して集団接種を行いました。トータルで108接種日がありまして、1回目終わられた方が19,000人、2回目終わった方もほぼ同じ19,000人でした。急変した方が2名みえましたが中京病院に救急搬送いたしまして、重篤な事はなかったと聞いています。南区には90弱の診療所がありますが、先生方に協力してもらって延べ394名、看護師も394での集団接種を終えています。支援病院の先生方の力を借りることなく我々診療所、中小病院で賄うことが出来ました。第3回目の接種が来年1月～3月までありますので、それを組むのが会長として今の悩みの種です。また、6波も“来る来ない”の話がありますが、その際は中京病院には地域支援病院としてのご協力をお願いいたします。今日は、よろしくお願いいたします。

（永田理事）

名古屋市医師会の病診連携担当の永田でございます。今、院長先生の話にありましたように感染症の患者さんも感染症以外の患者も救急で診ていただいて本当に感謝しております。個人的な話ですが、昨日、自分の主人、婦人科ですが、患者が出血して救急車でこの病院に搬送されて、夜お見舞いに行ったら、元気で笑顔であったという事でした。本当にこの地域にはなくてはならない病院だと私は思っています。

10月からピロリ菌が昭和57年～平成14年までの患者様に名古屋市では出来るようになりました。それに伴って血液検査で開業医も出来るものですから、多分、胃カメラ等こちらでご迷惑をお掛けすることになると思います。ご存じのとおり、1月から高校生は無料になりますので、また、それも病院の入院ばかりか、外来も無料になりますのでよろしくお願いいたします。

## 【概要】

### I 新任委員紹介

（加藤委員）

はじめまして、南消防署長の加藤でございます。平素は、消防防災、更なる救急業務につきまして、ひとかたならぬご協力いただきましてありがとうございます。先程、救急車の話がありましたが、昨年119番を患者さんが通されてから医療機関へお連れするまで31.4分と言うことでございます。主要都市のなかでも1位という事です。これも一重に中京病院はじめ、名古屋市医師会様、各医師会様のひとかたならぬご理解ご協力の賜物と思っています。我々、救急車に若い隊員も乗っておりますので、もしかしたら医療機関にご無礼があるかも知れませんが、その時は私どもにお伝えいただきまして、より良い救急業務をさせていただきたいと思っておりますので、引き続きご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

(近藤委員)

はじめまして、名古屋市南区訪問看護ステーションの近藤と申します。今日は、よろしく願いいたします。私も4月から緑区の方から転勤して参りました。名古屋市療養サービス事業団の一員ですが、名古屋市全区13か所のステーションがありまして、全てのステーションほとんど中京病院さんと連携させていただいておりますので、今後ともよろしく願いいたします。

(真田委員)

はじめまして、医療法人財団 善常会 善常会リハビリテーション病院 事務部の真田でございます。私もこの4月から法人内の移動で病院の方へ転勤をして参りました。それまでは、同じグループの社会福祉法人の特別養護老人ホームの施設長をしておりました。まさに、中京病院さんは、南区の要として私どもとしては、医療の部分でも、また、当院は介護の病院として利用者数としては、医療の患者様よりも多い状況でございますので、大変お世話になっております。微力ながら、参画させていただければと存じますので、今後ともよろしく願いいたします。

(成田委員)

はじめまして、南区南部いきいき支援センターの成田と申します。私も4月に移動して参りました。日頃、中京病院さんをはじめ、委員の皆様にはなかなか支援が難しいケースもたくさんご協力いただきありがとうございます。今後ともよろしく願いいたします。

(大野副院長)

この4月から副院長を就任させていただいております。副院長としての担当が、医療安全業務と感染、特に今はコロナでかなりバタバタしております。治験管理センターのところを担当しております。今、コロナが大変な時期ですが、これから第3回目の接種や第6波も必ず来ると考えておりますので、またご協力よろしく願いしたいと思います。

## II 地域医療連携に関するデータ報告 (加藤室長)

### 1) 紹介率・逆紹介率・初診患者の推移 (資料1)

#### 地域医療支援病院報告事項一覧 (資料1-1)

##### ◆ 外来・入院等実績

外来患者延数は67,890人、入院患者延数は39,404人、稼働病床利用率は70.8%、平均在院日数は11.4日、在宅復帰率は97.1%となっています。

##### ◆ 紹介・逆紹介実績 (資料1-2)

初診患者は4,822人、紹介患者数2,790人(紹介率57.9%)。逆紹介患者数は3,846人(逆紹介率79.8%)となっています。

##### ◆ 救急実績

救急患者総数は4,036人でうち入院しなかった患者の数は、3,074人でその割合は76.2%でした。入院した患者は、962人、23.8%は入院となっています。

救急搬送の患者は、1,442人で救急車以外のウォーク in とされる患者は2,594人、小児救急患者の数は551人でした。

第二四半期は、7月の紹介率は60.7%でしたが、8月は53.2%に落ち込み、その後、9、10月と上昇しています。

### 2) 病診連携 (受診予約・検査予約・開放型病床利用状況等) (資料2)

#### FAX・Web2020年度 (7~9月実績) 開放型病床利用 (資料2-2)

FAX・Web を使った予約状況ですが、一番多いのは眼科、それに引き続き泌尿器科、消化器内科の需要が多いです。検査においては、従来どおりCT・MRが多く次いで上部内視鏡検査が多いです。

開放型病床の利用は、内分泌糖尿病内科と眼科でのご利用があります。

### Ⅲ 「心不全の新しい薬物治療と地域連携」

循環器内科 加田賢治

《要旨 - スライドより抜粋》

- 心不全の新しい治療薬をどのように活用するか
  - 心不全パンデミックについて
  - SGLT2i の様々な効果について
  - 急性・慢性心不全診療とエビデンスレベルについて
  - ARNI と SGLT2i の併用性について
  - ARNI と SGLT2i の活用方針（私見）について
- 地域で心不全患者を診る
  - 中京病院における心不全のチーム医療・疾患管理について
  - これからの心不全チーム医療
- 「中京病院 心不全連携パス」

《質疑応答》

(山口委員長)

地域でも ACP について、指導的立場でやっていらっしゃると思いますが、やはりコロナで看護師やケアマネさんがなかなか病院へ来られない状況であります。非常に苦労があると思いますが、具体的な症例があれば教えていただけますか。

(加田副院長)

ご家族と一緒に話し合いをするのは、ACP として必須ですが、面会制限があるなかで「出来ない。」というのが日常です。病状説明の時に一緒に話しをすることを心がけています。しかし、実際にはなかなか難しくて停滞しているというところも現状あると思います。今後、収まっていくのか、また第6波かという話もありますが、避けて通れない問題で、より充実させないといけない事ですので引き続き取り組んでいこうと思っておりますが、コロナは大きな影響があるのは確かです。

### Ⅳ 討論

(山口委員)

特になし。

### Ⅴ 閉会

2021 年度 地域連絡協議会開催予定

・2022 年 5 月 20 日（金）14 時～ 中京病院中央棟 6 階 大会議室

**第14回独立行政法人地域医療機能推進機構中京病院地域連絡協議会  
2021年11月19日（金）**

院外委員

NO	委員(フリガナ) (五十音順・敬称略)	職名	備考	出欠
1	伊藤 暖果 (イトウ アカ)	南区歯科医師会長	医療関係団体	○
2	大島 伸一 (オシマ シンイチ)	国立長寿医療研究センター名誉総長	学識経験者	○
3	尾辻 美和子 (オツヅ ミワコ)	医) 山口病院 看護部地域医療連携室室長	医療関係団体	○
4	加藤 哲也 (カトリ テツヤ)	名古屋市南消防署長	医療行政代表	○
5	加藤 雅通 (カトリ マサチ)	愛知県医師会担当理事	医療関係団体	欠 (委任)
6	川村 益生 (カムラ ヨシオ)	熱田区医師会長	医療関係団体	欠 (委任)
7	喜多村 隆 (キタムラ タカシ)	明治学区連絡協議会会長	市民代表	○
8	近藤 広見 (コトウ ヒロミ)	名古屋市南区訪問看護 ステーション 所長	医療関係団体	○
9	真田 昌代 (マタチ マサヨ)	善常会リハビリテーション病院 事務部長	医療関係団体	○
10	柴田 真一 (シバタ シンイチ)	緑区医師会長	医療関係団体	○
11	高橋 直幸 (タカハシ ナオキ)	名古屋市南区保健福祉センター福祉部長	医療行政代表	○
12	永田 悦子 (ナガタ エツコ)	名古屋市医師会担当理事	医療関係団体	○
13	成田 英里 (ナリタ エリ)	名古屋市南区南部いきいき支援センター センター長	医療関係団体	○
14	野田 泰永 (ノダ ヤスナガ)	天白区医師会長	医療関係団体	○
15	非公開	非公開	医療関係団体	○
16	日比野 正範 (ヒビノ マサノリ)	南区薬剤師会長	医療関係団体	○
17	村上 京子 (ムラカミ キョウコ)	瑞穂区医師会長	医療関係団体	○
18	村川 公一 (ムラカワ コウイチ)	知多郡医師会長	医療関係団体	欠 (委任)
19	山口 賢司 (ヤマガチ ケンジ)	南区医師会長	医療関係団体	○
16名/19名				

院内委員

NO	委員(フリガナ)	職名	備考	出欠
1	後藤 百万 (ゴトウ モモカス)	病院長	病院代表	○
2	加田 賢治 (カダ ケンジ)	副院長	〃	○
3	大野 稔人 (オノ トシヒト)	副院長	〃	○
4	林 英司 (ハヤシエイジ)	副院長	〃	欠 (委任)
5	小川 益男 (オガワ マスオ)	事務部長	〃	○
6	田中 小百合 (タナカ サユリ)	看護部長	〃	○
5名/6名				